

## 《アルコールにおける手指衛生について》

手はあらゆる場所でさまざまなものに共通に使われるため、微生物の伝播となります。予防対策として、石鹸と流水による手洗いの他、近年スーパーやさまざまな施設に常備されるようになった速乾性アルコール消毒剤による手指衛生があげられます。

今回は後者の速乾性アルコール消毒剤についてお話をします。ドラッグストアなどで簡単に手に入れることができ、液体やジェルタイプ、保湿剤の入ったものなど種類もいろいろあります。

### ❖速乾性アルコール消毒剤のメリットは??

- ①手洗い設備が不要で場所を選ばない
- ②石鹸と流水の手洗いより短時間でできる
- ③手の付着菌を短時間で確実に減少させる



### ❖注意すべき点は??

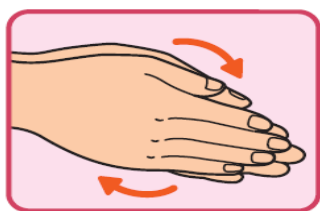
- ①目に見える汚染を落とすことはできない
- ②アルコールに抵抗性のあるウイルス(ノロウイルスなど)には効果がない
- ③(製剤にもよるが)開封後、使用期限は6ヶ月
- ④手荒れがある場合は荒れた部分に細菌が定着し、感染を引き起こし易い

※①や②については石鹸と流水による手洗いが基本となります。④は炎症が続いたり増強する場合は皮膚科受診をおすすめします。日頃からハンドケアを心がけましょう。

### 《アルコール手指衛生消毒剤の正しい擦り込み方法》

アルコール手指消毒剤は、擦り込むことで効果が発揮されます。

1プッシュ1回量です。ポンプ式の手指消毒剤は、最後まで押し切ってください。



- ①手のひらに適量の手指消毒剤をとり、よく擦り合わせる。



- ②指先や指の背をもう一方片方の手のひらで擦る。(両手同様に)



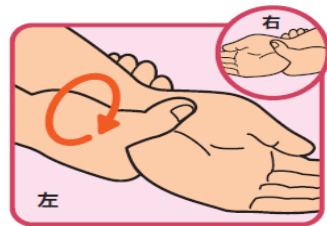
- ③手の甲をもう片方の手のひらで擦る。(両手同様に)



- ④指を組んで両手の指の間を擦る。



- ⑤親指をもう片方の手で包み、ねじるように擦る。(両手同様に)



- ⑥両手首まででいねいに擦り、乾くまで擦りこむ。